

私は政清会を代表し、議案第 13 号野田市愛宕駅前へのホテルの誘致に関する条例の制定について賛成の立場で討論に参加いたします。

愛宕駅前へのホテルの誘致については今年の 6 月定例会の市政一般報告において、ホテル事業者が採算性を理由として計画を断念した旨の報告があり、大変残念な思いをいたしました。しかしその報告において市の中心市街地である愛宕駅前にあるにもかかわらず、採算性を理由として事業が成立しないと評価されていることを真摯に受け止めるとともに、この結果を分析し、野田市駅も含め駅前への企業誘致策について至急検討してまいりたいと述べられておりましたので、私は新たな施策に期待しておりました。

私が議案第 13 号に賛成する理由は次の 3 点であります。1 点目は計画断念から 1 年足らずの間に対策をまとめられたことについて、まず評価をしたいと思っております。2 点目は指定地である当該地は中心市街地商用用地として整備された土地であります。商業者等の立地が叶わなかった土地であります。土地の有効活用の観点からも、市自らが目に見える施策を講じようとする姿勢を評価いたします。3 点目はホテルが立地することの経済効果への期待であります。ホテルによる雇用の確保をはじめ、食材や消耗品の納入など、直接的な経済効果と宿泊者が市内各地へ足を運んでいただくことによる波及効果に期待をしております。いずれにいたしましても、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るっており、経済の先行きが混沌としております。誘致の実現には厳しい環境にありますが、愛宕駅前の顔としてホテルが誘致できるよう、事業者の募集については情報発信に工夫を凝らしていただくとともに、市長のトップセールスもお願いしまして賛成討論といたします。